

The NEXT

令和5年1月号

https://www.kbkbeauty.jp
www.facebook.com/kbkbeauty

神奈川県美容業生活衛生同業組合発行 ■ 令和5年1月15日 (毎月1回15日発行) ■ 発行人/澤飯廣英・編集人/中野利彦
〒231-0058 横浜市中区弥生町2-15-1 ストックタワー大通り公園Ⅲ202号 TEL (045)261-0131(代表)・FAX (045)250-0144 mail:kbk@kbkbeauty.jp

ともに生きる社会を



神奈川県知事 黒岩祐治

新年、明けましておめでとうござい
ます。

今年、昨年と同様、行動制限のな
い年始を迎えることができました。現
在、新型コロナウイルスは重症化リス
クの低いオミクロン株が主流となっ
ています。また、ワクチンの普及や治療
薬の開発も進んでおり、新型コロナウイルスを
取り巻く環境は変わりつつあります。

こうした中、昨年9月からは全国で
「全数届出の見直し」が実施され新型
コロナ対策は新たな仕組みに移行して
います。この見直しは一般医療とのパ
ランスを取りながら、新型コロナウイルス対
策に取り組んでいく「出口戦略」の第一

歩として重要な意義を持つものです。
今後は、この新たな仕組みの下で、
新型コロナウイルスとの共存を前提に「持続可
能な医療提供体制」を構築していき
たいと考えています。そして、県民、事
業者の皆様のご協力をいただきなが
ら、新型コロナウイルス対策と社会経済活動と
の両立が図られるよう、しっかりと取
り組んでまいります。

また、昨年は、県議会の議決をいた
だき、「神奈川県当事者目線の障害福
祉推進条例」とともに生きる社会を目指
して「」を制定しました。

これまでの障害福祉は、障害者の「安
全のために」という考えで支援が行わ
れてきましたが、それは支援する側の
目線によるものでした。そうではなく
て、本来は当事者の目線に立った支援
が必要なのではないでしょうか。

それが、津久井やまゆり園事件から
始まった「ともに生きる社会」を目指
す流れの中で、私たちがたどり着いた
結論でした。そして、県議会で全会一
致で条例が成立したことは、障害福祉
の世界においても、また県政運営にお
いても歴史的な出来事だったと思っ
ています。しかし、条例制定はゴールで
はありません。ここからがスタートで
す。今後は、この条例の内容を県民の
皆様と共有するとともに、実効性のあ
る取組を推進してまいります。

この条例を礎に、障害者も含めた県
民、事業者、行政が連携し、一体とな
った取組を展開することで「ともに生
きる社会」が実現するにつな
げていきたいと考えています。このほ
か脱炭素社会の実現、人口減少下にお
ける次世代育成など、様々な課題にも
取り組んでいかなければなりません。

「I」で「呼び込め」を



KBK理事長 澤飯廣英

新年、あけましておめでとうござい
ます。

会員の皆様をはじめ関係各位には、
新たな年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。昨年はコロナ禍ではありま
したが、様々な事業にご理解とご協力
を賜り誠に有難うございました。心よ
り感謝申し上げます。

また三年間に渡るコロナの影響は、
世界経済はもとより日本経済にも大き

な影響を及ぼしております。そして美
容業界にも、その影響は重くのし掛か
っております。この時期こそ、皆様と
手を取り合い前を向いて進みたいと思
っております。

昨年の様々な事業には参加者が少な
く残念に感じております。そこにはコ
ロナに対する恐怖や、人間の価値観に
対する意識が大きく変化したように感
じております。

今年こそは、多くの事業に喜んで参
加してもらえらる内容の企画を立てたい
と考えております。会員の皆様の参加
が成功への道に繋がると思っています。

時代の変化が速く、Iを中心とし
た社会の構築が進んでおります。サロ

ンにおける集客や管理は、SNS等を
駆使した方法が既に実践化されており
ます。組合においてもデジタル委員会
を創設し、少しでも時代の先取りがで
きるように努力を重ねて参ります。組
合が発行している機関紙や、全美連が
発行している「ZENBI」には、業
界の情報が掲載されております。ぜひ
購買されて経営に役立てて頂きたいと
願っております。「待つ経営」から「呼
び込む経営」に切りに切り替えるかが
問われております。社会全体がI社
会に変化していく中で、取り残されな
いように生きていかななくてはなりません。

今年こそは、多くの事業に喜んで参
加してもらえらる内容の企画を立てたい
と考えております。会員の皆様の参加
が成功への道に繋がると思っています。

今年こそは、多くの事業に喜んで参
加してもらえらる内容の企画を立てたい
と考えております。会員の皆様の参加
が成功への道に繋がると思っています。

今年こそは、多くの事業に喜んで参
加してもらえらる内容の企画を立てたい
と考えております。会員の皆様の参加
が成功への道に繋がると思っています。

交流を徐々に増やしたい モチベーションを上げて



県講師会会長 後藤雅紀

新年明けましておめで
とございます。

昨年、今年は講師会の活動も
徐々にではありますが動き
き始め、第107回T.M
モード発表会も札幌で無
事お披露目できました。

私も創作委員として参加
してきましたが、久しぶ
りに各県の方とお会い
きて、やはり直接コミュ
ニケーションが取れると
いうことは、人として非
常に重要なことだと再

認識した次第です。
コロナも重篤化は少な
くなりましたが、まだ新
規感染者は大勢いるとい
う微妙な状態で、国とし
てもどう扱うか決めかね
ている様な時期ですが、
いつまでも穴倉にこもっ
ていては人としての大切
な部分を無くしてしまう
ような気がして、今年は
3月のフェローシップツ
アーを足掛かりに、皆さ
んとの交流を徐々に増や
していこうと思っています。
これからも皆さんの役
に立つモチベーションを
上げられるような企画運
営をしていきたいと思
います。今年も宜しくお願
いいたします。

迎春 今年も力を合わせて がんばりましょう！ 卯年元旦 KBK

感謝をこめて…

N-100 Series

100th ANNIVERSARY CHAIR

mine
美しい人生を、かなえよう。

musubi

レンタルサービスもSTART!

www.tb-net.jp お客様センター ☎0120-596348

2023 ぴよんと跳ねあがる景気の 良い卯年でありますように 元旦

●福利厚生部長
川内 憲



●教育部長
蓮見 正道



●財政部長
園部 正信



●総務部長
荒井 清隆



●副理事長
菅谷 俊之



(経営企画部長兼任)

●副理事長
中野 利彦



(組織広報部長兼任)

●理事長
澤飯 廣英



常任理事

ブロック長

横浜ブロック 白水 秀毅
川崎ブロック 中田 浩司
川崎多摩 鈴木 健一
横須賀中央 松尾 純一
横須賀南 木浪 雄吉
鎌 逗 葉 高橋 勉
足 柄 上 勝保 和樹
秦 野 石塚 良子
厚 木 葉山 喜義
相 模 原 八木 保信
相 模 原 八木 保信
大 模 原 梶原 公和
NEXT倶楽部 星谷 正嵩

相談役

山本久美子(湘南)
眞壁 正人(湘南)
田崎 義謹(川崎)
佐藤 嘉恵(湘南)

監事

横浜ブロック 土屋 肇
川崎ブロック 大野 照子
川崎多摩 三浦志津子
横須賀中央 高橋 正人
横須賀南 野上理恵子

理事

山手 村田 禎爾
泉 鹿島 保子
旭 澤山信太郎
川崎田島 遊馬 知子
川崎中原 中田 浩司
川崎多摩 鈴木 健一
横須賀中央 松尾 純一
横須賀南 木浪 雄吉
鎌 逗 葉 高橋 勉
足 柄 上 勝保 和樹
秦 野 石塚 良子
厚 木 葉山 喜義
相 模 原 八木 保信
相 模 原 八木 保信
大 模 原 梶原 公和
NEXT倶楽部 星谷 正嵩

鶴見第一支部

支部長 坂田キサ子
副支部長 安里 好美
厚生部長 島田 良二
教育部長 佐藤 一枝
広報部長 塩澤ヨシ子
会計監査 中村まゆみ
佐藤 一枝

鶴見第二支部

支部長 下野 京子
副支部長 馬場 都
財務部長 駒場 和恵
教育部長 恋塚 富子
福利厚生部長 高木 秀子
監査役 白尾 睦美
相談役 相原 新祐

神奈川支部

支部長 加山 二郎
教育部長 広瀬 行恵
会計部長 安川喜美枝
総務部長 河野 弘子
監査役 本多けい子
監査役 原 裕之

西支部

支部長 栗屋 光政
副支部長 笠井 蓉子
副支部長 猪越 路子
副支部長 船津 玲珠
副支部長 大瀬 正子
副支部長 小泉 智子

山手支部

支部長 村田 禎爾
副支部長 斉藤 正夫
財務部長 山本 和代
教育部長 保田 繁美
厚生部長 井戸川眞澄

横濱南支部

支部長 森石 勝徳
副支部長 渡邊 治男
副支部長 切詰のぞみ
副支部長 池村富美子
副支部長 廣幡優二美
副支部長 渡邊 治男
副支部長 池村富美子
副支部長 渡邊 治男
副支部長 池村富美子
副支部長 渡邊 治男

港南支部

支部長 村石 正子
副支部長 小野塚和男
副支部長 佐藤 文子
副支部長 中川由利子
副支部長 金子 佳子
副支部長 小野塚和男
副支部長 力丸 幸子
副支部長 佐藤 文子
副支部長 高木 静子
副支部長 佃 嘉子

南協同支部

支部長 永谷 澄子
副支部長 田中 真樹
副支部長 小出ますみ
副支部長 澤飯 廣英
副支部長 瀬川 康之
副支部長 岡田 祐子
副支部長 齊 光悦
副支部長 齊 光悦
副支部長 堀越 亘
副支部長 清宮 良子

横濱中央支部

支部長 北原はるみ
副支部長 橋本 節子
副支部長 兼福利厚生部長 横田 恵
副支部長 兼教育部長 末吉 勝子
副支部長 兼組織広報部長 山方美智子
副支部長 兼財務部長 内山 絢子
副支部長 兼経営企画部長 三浦美智子

磯子支部

支部長 園部 正信
副支部長 新井 淳一
副支部長 須田いね子
副支部長 角田真紀男
副支部長 青木 康司

金沢支部

支部長 鹿島 保子
副支部長 石川 泰行
副支部長 加藤 要子
副支部長 塚本 容子
副支部長 岩橋 寿子
副支部長 長田 実
副支部長 加藤 要子
副支部長 相川 勝美

港北支部

支部長 塚原太一朗
副支部長 佐渡 紳
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子
副支部長 伊藤るり子

保土ヶ谷支部

支部長 波邊 精二
副支部長 横田 恵
副支部長 兼福利厚生部長 末吉 勝子
副支部長 兼教育部長 末吉 勝子
副支部長 兼組織広報部長 山方美智子
副支部長 兼財務部長 内山 絢子
副支部長 兼経営企画部長 三浦美智子

緑支部

支部長 中野 利彦
副支部長 田島 修蔵
副支部長 荒井 清隆
副支部長 白須 里美
副支部長 石渡 和史
副支部長 中村 芳枝

泉支部

支部長 齊藤 雅文
副支部長 齊藤 勇記
副支部長 渡谷真美子
副支部長 野崎 里奈
副支部長 鈴木あけみ
副支部長 吉川 礼子

戸塚支部

支部長 土屋 肇
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一
副支部長 藤谷 恵一

栄支部

支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子
副支部長 藤田 大浦 弘子

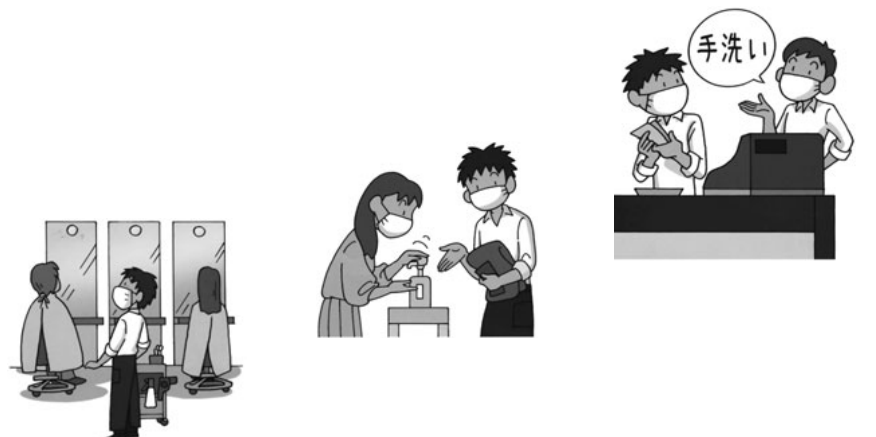
青葉支部

支部長 上條 治
副支部長 小松 広明
副支部長 栗原 裕輔
副支部長 後藤 泰子
副支部長 加納千鶴子

瀬谷支部

支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明
副支部長 勝又 美明

コロナ第8派に備えて 気の緩みに注意しよう



全国生衛指導センターのパンフレットから

旭支部

支部長 増田 嘉夫
 副支部長 中屋 敦子
 兼 総務 小林 洋一郎
 兼 広報 菅沼美砂子
 兼 厚生 田村 慶光
 兼 渉外 澤山信太郎
 兼 衛生 山田 義文
 相 談 役 佐々木好子

上大岡支部

支部長 小牧 則子
 副支部長 山口 秀勝
 福利厚生部長 小林 弘昌
 同 副部長 菊池 明美
 同 副部長 岡村 祐造
 同 副部長 富山 慶子
 同 副部長 高山 理子
 同 副部長 清水ひろ子
 同 副部長 総務部長

川崎ブロック



川崎大師支部

支部長 大野 照子
 副支部長 山崎 麻美
 会 計 部 長 中三川さよ子
 教 育 部 長 齊藤 廣子
 福 利 厚 生 部 長 星川スエ子
 青 年 部 長 勝亦真由美
 会 計 監 査 大野 照子
 相 談 役 平澤 浩

川崎高津支部

支部長 安部 幸代
 副支部長 安部 幸代
 組 合 長 安部 幸代
 支 部 長 安部 幸代
 支 部 長 田崎 義謹
 支 部 長 山中 純子
 支 部 長 高橋 雅志
 支 部 長 藤田啓太郎
 支 部 長 山中 純子
 支 部 長 安池佳余子

川崎多摩支部

支部長 鈴木 健一
 副支部長 矢花 敬
 支 部 長 品川カツエ
 支 部 長 山田 弘子
 支 部 長 蓮見 正道
 支 部 長 吉田 稔
 支 部 長 若林 実継

伊勢原支部

支部長 高橋 正人
 副支部長(南) 笠原 和雄
 副支部長(中) 河野 奨司
 副支部長(北) 石井 寿彦
 支 部 長 野崎 春美
 支 部 長 坂上富美子
 支 部 長 福家 知聖

相模原支部

支部長 八木 保信
 支 部 長 小松 信行
 支 部 長 梶原 公和
 支 部 長 吉川 眞弓
 支 部 長 川和 信子
 支 部 長 金井 真一
 支 部 長 工藤 貴士

津久井支部

支部長 後藤 一江
 支 部 長 中島 正雄
 支 部 長 齋藤 作江
 支 部 長 棚谷千代江
 支 部 長 寺門 文江

泉南ブロック



横須賀中央支部

支部長 松尾 純一
 相 談 役 三塚 澄子
 兼 総務部長 金子 京子
 財 務 部 長 橋本 謙二
 厚 生 部 長 新倉みち代
 広 報 部 長 山口 英明
 教 育 部 長 柳原 育子
 会 計 監 査 柳原 育子

三浦支部

支部長 藤井まゆみ
 副支部長 杉野 房枝
 会 計 部 長 杉野 正子

鎌逗葉支部

支部長 上田スエ子
 副支部長 高橋 勉

横須賀南支部

支部長 木浪 雄吉
 支 部 長 藤崎 英介
 支 部 長 畑 みるみ子
 支 部 長 茅花 泰子

横須賀北支部

支部長 阿部 義浩
 支 部 長 石渡 常雄
 支 部 長 山下みゆき
 支 部 長 今井紀美代
 支 部 長 笹川みはる

川崎宮前支部

支部長 本間けい子
 副支部長 加藤 玲子
 兼 総務兼会計 戸塚 貴博
 兼 教育・福利厚生 山田 光代
 兼 教育・福利厚生 山田 千鶴
 兼 教育・福利厚生 西村 岩雄
 兼 教育・福利厚生 本間けい子
 兼 教育・福利厚生 戸塚 貴博

足柄上支部

支部長 勝俣 和樹
 兼 教育部長 須藤 秀明
 兼 総務部長 日下部美智子
 兼 厚生部長 白井扶美子
 兼 厚生部長 朝柴 末子
 兼 厚生部長 重富ますみ

厚木支部

支部長 瀬戸 伸一
 副支部長 渡来 昇
 副支部長 小橋テル子
 副支部長 瀬戸 伸一
 副支部長 葉山 喜義
 副支部長 遠藤三重子
 副支部長 高橋 直美
 副支部長 原 勇
 副支部長 大矢 安子

大和支部

支部長 菊地 悦子
 副支部長 引地 和隆
 副支部長 野上理恵子
 副支部長 渡邊 雄巳
 副支部長 平林 善子
 副支部長 坪井美登利
 副支部長 大山 涼子

泉央ブロック

湘南ブロック

川崎幸支部

支部長 榎本かつ子
 副支部長 釜澤 正俊
 副支部長 渡部 りつ
 副支部長 小林三江子
 副支部長 奥山 清栄
 副支部長 佐藤かつ子
 副支部長 小山田 章
 副支部長 渡部 りつ
 副支部長 佐藤かつ子
 副支部長 古賀 洋男
 副支部長 釜澤 正俊
 副支部長 渡辺 淳一

藤沢支部

支部長 菅谷 俊之
 副支部長 丸山 準
 支 部 長 林 俊己
 支 部 長 海老名千恵子
 支 部 長 大崎千鶴子
 支 部 長 稲垣 一重
 支 部 長 小川みち子
 支 部 長 南雲 和子

平塚支部

支部長 廣木 義浩
 副支部長 後藤 雅紀
 副支部長 中島 勝信
 副支部長 宮代新太郎
 副支部長 初山 充
 副支部長 井出真太郎

小田原支部

支部長 鈴木 哲也
 副支部長 古怒田知江子
 副支部長 佐々木由美子
 副支部長 片山 良子
 副支部長 小野寺二十子
 副支部長 長田 敬子

小田原支部

支部長 梶原 道彰
 副支部長 栗原 裕輔
 副支部長 星谷 正高
 副支部長 坪井美登利
 副支部長 清宮 美乃
 副支部長 後藤 雅紀
 副支部長 中田眞智子

あかね会

支部長 白井 操子
 副支部長 宮本 久江
 副支部長 稲垣 一重
 副支部長 村石 正子

事務局

職員一同



支部長 小野寺かつよ
 副支部長 星 文字
 副支部長 河田 千晴

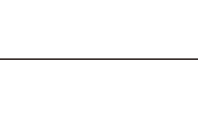
支部長 川内 憲
 副支部長 平原紀久枝

支部長 川内 憲
 副支部長 平原紀久枝

支部長 川内 憲
 副支部長 平原紀久枝

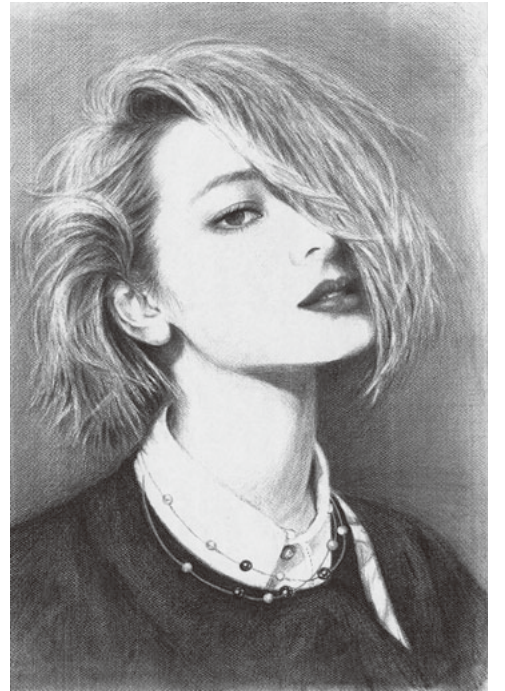
支部長 川内 憲
 副支部長 平原紀久枝

支部長 川内 憲
 副支部長 平原紀久枝



myアート

「美への憧れ」



佐藤かづ子 川崎・モードサロンローゼ

●作品募集 ヘアスタイル画、絵、書、風景、花、ペット、造型作品の写真など。掲載は墨一色。K B K広報部まで随時。

これから集客術とは

常任理事

園部 正信

美容室の集客の方法も時代とともに変化しています。チラシやポスティング、DMからフリーペーパー、ホームページやブログの検索、ホットペーパービューティーなど美容系ポータルサイト。そして現在、多くの美容室が利用しているのはSNSです。ソーシャルネットワークサービスの略で、会員制交流サイトと表現します。



園部常任理事

情報(宣伝)が拡散

人気SNSサービスにはFacebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)、YouTube(ユーチューブ)

美容SNS、ITデジタル技術

お店の情報に興味ある人からアクションがあるので、宣伝や集客、物販に効果的です。経費削減にもつながりますので、多くの企業や個人が利用しています。最近ではカ

NEXT倶楽部

今年も活動を進めます

一段と寒くなり、またコロナの影響を受けやすい季節になって来ました。年末の来客数にも少なからず関係しているのではないのでしょうか。適切な対処を図る事でどうか防げたと思います。歳末は書き入れ時であるからこそ今まで通り油断せず共に耐え抜いた事でしょうね。

美容業界においては、先日の青年部関東ブロック会議での報告によりますと、各県少しずつながら動きが出て来ている様子であり、また大人数を想定されたイベント、パシフィコ横浜でのTWBCなども盛況さが見てとれました。

ヘアショー、新しい機器の展示や販売、商材の紹介やセミナーなど、幅広い内容を網羅したイベントに幅広い世代の美容師が数多く見受けられました。色々な角度からの切り口は、来会者の興味を引く一因になると改めて参考になりました。NEXT倶楽部の規模では、まだまだ不可能ではありますが、イベントとしての好例は、目標とする学びに繋がっています。

現在のNEXT倶楽部ではチューブリサイクル活動を中心に、11月にも5箱をリサイクルとして発送させて頂きました。これも皆様のご協力の賜物であります。これからも引き続きどうぞご協力をお願い申し上げます。

年明けからも新しい企画の立案を並行して活動を進めて参ります。これらの記事で忘年会、旅行企画などの報告も掲載予定です。今年もNEXT倶楽部をよろしく願いいたします。(梶原道彰)



⑤カラーチューブリサイクル①TWBCのイベント

組合加入 (12月15日まで)

- ▽戸塚支部 中村江里子 (enu)
- ▽川崎中原支部 今井貴裕 (彩)

1月1日現在組合員1411名

おくやみ (12月15日まで)

- ▽西支部 宮本勝代様ご主人

このたび行われた第46回美容師国家試験で、2145人の新しい美容師が誕生しました。合格率は昨年比0.4上昇。

- ▽受験者 3548
- ▽合格者 2145
- ▽合格率 60.5%

ブ、LINE(ライン)等があり、画像や動画、コメントなどリアルタイムで投稿して、フォロワー数(登録数)が多ければ多いほど、情報が拡散される仕組みです。スマホやパソコン、タブレットで好きな時に見

習得は経営者に必須 現在、日本経済はコロナウィルスやウクライナ情勢の影響で不安定な時期にあり、何もしなければ業績が向上しなくなる事は無いと思えます。情報収集、顧客管理や経理、



着付け/12月6日



アップスタイル/11月29日



カット/12月13日

●アップスタイルコース
ス11月29日・12月20日。
指導員は金子京子、清宮美乃、鈴木薫、秋元英明の4名。全6回コースで最終の6回目は令和5年2月7日、K B K研修スタジオ。

●着付けコース12月6日。
指導員は中田眞智子、木村洋子、中野尚子、三浦志津子、三塚澄子、山本明美、引地恵美子、若林伊都子。全6回コースで次回は令和5年1月24日、最終の6回目は2月14日、K B K研修スタジオ。

●カットコース
スは12月13日。
指導員は村川哲也、大塚順子、吉永範明、粉山充、久保寺有紀の5名。全6回コースで最終の6回目は令和5年1月31日、K B K研修スタジオ。

昨年9月から始まったK B Kビューティーアカデミー3コースの研修が、いよいよ終盤を迎えます。

アカデミー追い込み

カット・アップ・着付け

東京海上日動 K B K 団体総合生活保険 10% 団体割引

(所得補償・がん補償、介護補償、個人賠償)

介護を続けながらお仕事をするために...
自分だけでなく親のために今から準備されてはいかがでしょうか?
2024年～全国民の3人に1人が65歳以上に。

インターネット(スマホ)でも加入できます。
組合員のご家族、従業員の方もご利用いただけます。

東京海上日動 代理店 シーガル 0120-041-149

「このチラシは団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。」

2022年6月作成: 22-T00885